

基本目標Ⅵ 市民一人ひとりの意識の創造

<注>

- 予算額の「-」は、事業としては行うが、その事業のみでの予算額の算定は困難なものを表す。
(例) 公共施設建設の際の高齢者への配慮など

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 1 男女平等参画意識の浸透

主要施策 1 男女平等参画に関する情報の収集と分析

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
198	市民意識調査等の実施	市民の意識や現状等を把握し、男女平等参画を推進していくための基礎資料とする。	平成24年度に市内に居住している20歳以上の男女2,000人を無作為抽出し、市民意識調査を実施した。平成25年度に調査の分析等を行い、結果を基本計画策定の基礎資料とした。	評価 C (平成25年度実施済)	—	平成25年度に調査の分析等を行い、結果を基本計画策定の基礎資料とした。	男女平等参画課

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 1 男女平等参画意識の浸透

主要施策 2 男女平等参画に関する広報啓発と情報提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
199	男女平等参画 推進月間の実 施	男女平等参画について広く市 民及び事業所の理解と関心を深 めるとともに、男女平等参画の 推進に関する活動が積極的に行 なわれるよう、毎年9月を「男女 平等参画推進月間」として位置 づけ、各種啓発事業を実施す る。	<ul style="list-style-type: none"> 啓発ポスターの作成 月間の趣旨を職場や学校、地域など に広く浸透させるため、ポスターを 作成した。 ヒューマンライフシンポジウムの 開催 期日：9月28日(土) 参加人数：303人 月間事業の開催 市民参加による推進月間の促進を図ることを目的とし、協働 事業を実施した。 (ア) 男女平等参画映画祭 期日：9月6日(土) 参加人数：148人 (イ) 考えよう！多文化共生の中の男女平等参画 期日：9月7日(日) 参加人数：22人 (ウ) 農業経営における女性の役割 家族経営協定と男女平等参画 期日：9月13日(土) 参加人数：37人 (エ) みと考聞塾2014 水戸の魅力を活かしたまちづくり 期日：9月13日(土) 参加人数：32人 (オ) 地域でともに生きるには 出会い系サイトとデートDV 期日：9月14日(日) 参加人数：30人 (カ) 語られなかった水戸の女性たち(1) 期日：9月20日(土) 参加人数：26人 男女平等参画社会づくり功労賞の表彰 男女平等参画社会の形成に向け具体的行動の契機となることを 目指し先駆的な実績を残した個人・団体・事業所を表彰した。 個人の部 1名 団体の部 1団体 事業所の部 1事業所 男女平等参画月間標語・写真作品の募集 男女平等参画をテーマに標語と写真を募集した。 標語での最優秀作品については、月間ポスターに掲載した。 	<p>評価 B 昨年度に引き続き、市民 提案型啓発講座を実施する など、多様な主体との連 携・協働の拡充を図った。</p>	1,746	<ul style="list-style-type: none"> 啓発ポスターの作成 ヒューマンライフシンポジウム の開催 月間事業の開催 男女平等参画社会づくり功労賞 の表彰 男女平等参画月間標語・写真 作品の募集 	男女平等 参画課
					1,800		

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 1 男女平等参画意識の浸透

主要施策 2 男女平等参画に関する広報啓発と情報提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度 予算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
200	男女平等参画基本条例の周知	インターネットホームページに掲載するとともに、「いきいき出前講座」、パンフレット等によって広く市民に周知を図っていく。	インターネットホームページに男女平等参画基本条例及び基本計画を掲載している。出前講座の実施をとおして周知を図った。(2回)	評価 B	—	—	前年度に引き続き実施する。	男女平等参画課
201	人権啓発・ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメントに関する社会的認識の徹底	男女平等参画塾で人権問題をテーマとした講座を開催する。	女性と子どものための護身術講座～私がわたしを守る！WED-DO講座～ 期日：7月26日(土) 参加人数：34名 (再掲 15)	評価 B 主催講座を実施した。	(70)	(50)	内容を検討しながら、引き続き実施していく。	男女平等参画課
		配偶者からの暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であるとの基本的な考え方のもと、市民各々の理解を深め、配偶者からの暴力を容認しない社会づくりのための啓発活動を実施する。	DV被害者支援啓発に関するパープルリボンキャンペーンのしおりを作成し、各関係機関へ配布した。また、ホームページでの情報提供等により、啓発・周知を図った。(再掲15)	評価 B DV被害者支援啓発に関する・パープルリボンキャンペーンのしおりを作成し、市民や関係機関へ配布することにより、DV問題の相談窓口等をより多くの市民に周知した。	(87)	(149)	市民に向け、配偶者等の女性に対する暴力防止のシンボルであるパープルリボンと相談先を記載した、啓発グッズを市民や関係者の方々に配布するキャンペーンを実施する。	子ども課
		すべての人々の人権が、真に尊重される社会を目指し、広く人々の人権・同和問題に対する理解と認識を深め、差別意識の解消を図る。	・人権教育講演会の開催 会場：市民センター、小・中学校 開催回数：11回 参加者数：1,537名 ・視聴覚教材による啓発活動 ・啓発資料及びグッズの配布 ・人権週間に伴う啓発標語の懸垂幕の設置	評価 B	747	755	平成26年度と同様に実施する	生涯学習課
			実績なし			—	—	商工団体等と連携し、事業主等への啓発を行う

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 1 男女平等参画意識の浸透

主要施策 2 男女平等参画に関する広報啓発と情報提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
202	各種広報媒体を通じた広報	男女平等に関する市の施策について、市民をはじめ全国に広く紹介するため、広報紙の発行やインターネットホームページへの掲載などを通じて広報活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・「広報みと」95,000部×月2回発行 ・声の広報及び点字版広報みとの発行 ・インターネットホームページ及び携帯電話用モバイルサイトへの掲載 ・メールマガジンの発行 ・動画の配信 ・ツイッターの運用 ・ブログの運用 ・フェイスブックの運用 ・LINE@の運用 	評価 B	21,338	<ul style="list-style-type: none"> ・「広報みと」95,000部×月2回発行 ・声の広報及び点字版広報みとの発行 ・インターネットホームページ及び携帯電話用モバイルサイトへの掲載 ・メールマガジンの発行 ・動画の配信 ・ツイッターの運用 ・ブログの運用 ・フェイスブックの運用 ・LINE@の運用 ・スマートフォン用アプリケーションへの掲載 	みとの魅力発信課
					21,570		
203	マスメディアによる広報	男女平等に関する市の施策について、市民をはじめ全国に広く紹介するため、ラジオや新聞など、さまざまなマスメディアを利用して広報活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ：茨城放送、FMぱるるんへの情報提供 茨城放送「マイタウン水戸」 FMぱるるん「水戸シティガイド」及び「週刊ミトノート」での、男女平等に関する広報 ・新聞：市政記者クラブへの情報提供 行政キャンペーン 	評価 B	7,971	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ：茨城放送、FMぱるるんへの情報提供 茨城放送「マイタウン水戸」 FMぱるるん「水戸シティガイド」及び「週刊ミトノート」での、男女平等に関する広報 ・新聞：市政記者クラブへの情報提供、行政キャンペーン 	みとの魅力発信課
					7,971		

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 1 男女平等参画意識の浸透

主要施策 2 男女平等参画に関する広報啓発と情報提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
204	男女平等参画に関する情報誌の充実	男女平等参画意識の啓発を図る情報誌「びよんど」を作成し、定期的に発行する。 年2回 12,000部発行	情報誌「びよんど」の発行 ・第36号(特集)みとちゃんが教えてくれるひらおとひとこの男女のヒミツ2 ・第37号(特集)ワタシ・スタイル de 起業～輝く女性たち～	評価 B 内容の充実はもちろんであるが、紙面レイアウト、イラスト及びその配色等についても、工夫している。	192	平成26年9月及び平成27年3月に発行。	男女平等参画課
					208		
205	男女平等参画関連資料や情報の収集と提供	男女平等参画センター内に図書や資料の提供スペースを設け、男女平等参画に関する理解や学習活動を支援する。	男女平等参画関連図書の収集をし、資料スペースに配置した。 また、掲示板に関連情報を簡潔にまとめたものを掲示した。	評価 B 前年度と同様に事業を推進した。	86	引き続き、関連書籍等の充実を図る。	男女平等参画課
		図書館各館において、男女平等、女性の生き方、労働などに関連する図書及び雑誌等の資料や情報の収集と提供を行う。	女性問題等関連図書(件名：女性*)の収集 約60冊 その他、雑誌の収集「日経WOMAN」他	評価 B 幅広い分野の女性問題等に関する図書、雑誌等の収集及び提供を行った。	112		
206	ホームページの充実	就職や資格取得等、女性のチャレンジを支援するリンク集を平成16年度に作成したが、更に各種機関との連携を図り、多様な情報を容易に入手できるようにする。	講座等の案内や情報の更新などを行った。	評価 B	—	更なる情報収集・リンク先の拡充に努める。	男女平等参画課
					—		

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 1 男女平等参画意識の浸透

主要施策 3 メディアの表現における男女平等参画

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
208	メディアの表現に関する啓発	メディアの意識の形成に大きな影響を与えるため、男女平等表示ガイドライン等を活用し、表現に関する各種啓発を行っていく。	実績なし	評価 C	—		男女平等参画課
209	メディア・リテラシーに関する学習機会の提供	高度情報社会において、メディアを主体的に読み解く能力のほか、メディアを使って自分の考えを表現していく力をつけていくため、メディア・リテラシーに関する学習機会を提供していく。	実績なし	評価 C	—	引き続き、啓発事業を実施する。	男女平等参画課

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 2 生涯学習の充実

主要施策 1 学習機会の提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
210	男女平等参画に関する講座の開催	男女平等参画についての認識, 理解を深め, 男女平等参画社会づくりに向けて人材を養成する講座を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・男女平等参画塾 ①水戸の歴史人セミナー 中島歌子 期日：4月26日(土) 参加人数：93人 ②女性と子どものための護身術 期日：7月26日(土) 参加人数：34人 ③男性のための時短家事講座 期日：3月7日(土) 参加人数：16人 ・男女平等参画専門講座 ①落語で考える男女平等参画 「ほじていぶ・あくしょん」って何！ 期日：1月24日(土) 参加人数：30人 	評価 A 男女平等参画塾のテーマ及び講師については、年々精選されている。	145	引き続き、内容を検討しながら実施していく。	男女平等参画課
					250		
211	女性学級・女性セミナー等の開催	女性の教養の向上と、豊かな生活環境を確立するため、女性対象の教養講座を実施した。	30市民センターで女性教養講座を実施 開催回数：延103回 参加者数：延3,352人	評価 B	※振興関係経費報償金のうち講師謝礼(市民センター生涯学習講座)を含む ※振興関係経費報償金のうち講師謝礼(市民センター生涯学習講座)を含む	平成26年度と同様に実施する。	生涯学習課

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 2 生涯学習の充実

主要施策 1 学習機会の提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
211		男女が共に資質や能力の向上を目指すとともに、身近な生活上の課題の解決を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・メンズ&レディース共生セミナー 1 新時代をかしこく生きる 2 おもてなしの心 3 移動学習 (土浦市「柴沼醤油醸造株式会社」 稲敷郡阿見町「予科練平和記念館」) 4 健康長寿の秘訣 5 和食の心 6 お菓子作り 7 学びの文化を世界遺産に 8 歳時記を生活に取り入れて 9 地域の環境を守るために 10 移動学習 (稲敷郡阿見町「ツムラ漢方記念館」) 	<p>評価 A</p> <p>身近な生活上の課題解決を図りながら、資質や能力の向上を目指し、心豊かに生きる糧を学習することができた。特に、ツムラ漢方記念館の見学や健康長寿の秘訣については関心も高く、健康な生活を送る上で多くの学びがあった。また、和食の心では、世界に認められた和食の文化「だし」について実演を通して学び、参加者が家庭でも生活に取り入れて豊かな食文化を楽しみ、次世代に伝えたいとの思いを感じた。</p>	22	<ul style="list-style-type: none"> ・メンズ&レディースセミナー 年間：10回 	内原中央 公民館
212	勤労者が参加しやすい学習機会の提供	時間的余裕の少ない勤労者が参加できるように、平日の昼間ばかりでなく、土・日・夜間にも講座を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアアップ講座 期日：11月22日(土) 参加人数：33人 <p>(再掲163の一部，224)</p>	<p>評価 B</p> <p>女性中堅社員を対象としたため、土曜日の開催とした。</p>	(120)	引き続き、内容を精査しながら実施していく。	男女平等 参画課
		勤労者が参加しやすいように、夜間や休日に講座を行なう。	<p>市民センター等で土・日曜日に一般教養講座を開設</p> <p>開催回数：延127回</p>	<p>評価 B</p>	<p>※振興関係経費報償金のうち講師謝礼(市民センター生涯学習講座)を含む</p> <p>※振興関係経費報償金のうち講師謝礼(市民センター生涯学習講座)を含む</p>		

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 2 生涯学習の充実

主要施策 1 学習機会の提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
212	勤労者が参加しやすい学習機会の提供	時間的余裕が少ない勤労者が参加できるよう、平日の昼間ばかりでなく、土・日・夜間にも講座を開催する。	1 通年 ・書道講座 開催回数：20回 月2回 ・陶芸教室 開催回数：20回 月2回 ・はじめての英会話 開催回数：20回 月2回 ・「将門記」を読む -平将門とその時代- 開催回数：10回 月1回 2 短期 ・ブレインジム教室 開催回数：6回 ・薬膳料理 開催回数：4回 ・昔の食卓 開催回数：5回 ・文学講座 開催回数：2回 ・こぎん刺し 開催回数：3回 ・パン講習会 開催回数：2回 ・エコクラフトでバックを作ろう 開催回数：2回 ・エプロンドレスを作ろう 開催回数：3回 ・米粉料理講習会・クリスマスケーキ・お正月花アレンジメント ・バレンタインケーキを作ろう・味噌づくり	評価 B 前年度と同程度の事業を実施した。生活時間の負担にならない回数の少ない講座や土・日開催の講座に対して参加がある。	384	1 通年 ・書道講座 ・「将門記」を読む -平将門とその時代- ・陶芸教室 ・はじめての英会話 2 短期 ・紅茶教室 開催回数：3回 ・デトックス料理 開催回数：4回 ・洋菓子づくり 開催回数：2回 ・多肉植物の寄せ植え 他	内原中央 公民館
					436		
213	一時保育付き講座の開催	子どものいる親が気軽に学習できるよう、みと好文カレッジ等の主催事業で託児を実施する。	・子育て応援塾 親業訓練講座 入門講座 全3回 一般講座 全8回 ・水戸市生涯学習サポーター協働企画講座「思春期を迎える前に！ 難しい時期を迎える前にその応えを用意する」 全3回 ・家庭教育講演会「ごみ拾いから見たもの～家庭教育のすすめ～」全1回 ・食の安全をおいしく体験～家族の健康は料理の力～ 全3回 ・親子が幸せになるヒント 全3回	評価 B 家庭教育の大切さを改めて見つけ直す機会を提供しているが、参加してもらいたい親には受講してもらえない	1,917	平成26年度と同様に実施する	生涯学習課
					692		

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 2 生涯学習の充実

主要施策 1 学習機会の提供

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
214	各種団体・企業等の学習活動への支援	各種団体等の要望に応じて、「いきいき出前講座」を開催し、市民の学習活動を支援する。関係団体については、学習場所の提供や、視察研修により学習活動への支援を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体の会議(団体室)の利用回数 25回/4月・5月のみ 6月7日 常総市に視察研修(水戸女性会議を中心とした関係団体) 	<p>評価 B 前年度同様の事業を実施した。</p>	—	引き続き、内容を精査しながら実施していく。	男女平等参画課
215	企画提案型市民協働啓発講座の実施	毎年9月の男女平等参画推進月間に男女平等に関する講座の企画を市民から公募し、協働で実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 啓発ポスターの作成 月間の趣旨を職場や学校、地域などに広く浸透させるため、ポスターを作成した。 ヒューマンライフシンポジウムの開催 期日：9月28日(土) 参加人数：303人 月間事業の開催 市民参加による推進月間の促進を図ることを目的とし、協働事業を実施した。 <p>(ア) 平等参画映画祭 期日：9月6日(土) 参加人数：148人</p> <p>(イ) 考えよう！多文化共生の中の男女平等参画 期日：9月7日(日) 参加人数：22人</p> <p>(ウ) 農業経営における女性の役割 家族経営協定と男女平等参画 期日：9月13日(土) 参加人数：37人</p> <p>(エ) みと考聞塾2014 水戸の魅力を活かしたまちづくり 期日：9月13日(土) 参加人数：32人</p> <p>(オ) 地域でともに生きるには 出会い系サイトとデートDV 期日：9月14日(日) 参加人数：30人</p> <p>(カ) 語られなかった水戸の女性たち(1) 期日：9月20日(土) 参加人数：26人 (再掲199の一部)</p>	<p>評価 B 昨年度に引き続き、市民団体との協働により事業をすすめたことで、市民ニーズに沿った啓発が図られた。</p>	(1,368)	前年度に引き続き実施する。	男女平等参画課
					(1,690)		

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 2 生涯学習の充実

主要施策 2 学習情報の充実

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
216	生涯学習に関する市民ニーズの把握	「個人の要望」する学習機会の把握に努めるとともに、「社会の要請」に応じた学習機会をバランスよく提供する。	講座開催時や終了時にアンケート調査を行い、「社会の要請」に基づく学習機会の把握に努めている。 また、新聞、雑誌等の各種情報誌により、「個人の要望」する学習機会や「社会の要請」する学習機会の把握に努めた。	評価 B 受講生へのアンケート調査をとおり、講座の満足度や今後開催を希望する講座等の把握に努めているが、市民個々の学習ニーズの把握までは至っていない。	—	今後も、あらゆる機会を活用し、市民の学習ニーズの把握に努める。	生涯学習課
216	生涯学習の成果を活かす環境づくり	「個人の要望」する学習機会の把握に努めるとともに、「社会の要請」に応じた学習機会をバランスよく提供する。	現代的課題を取り扱った学習プログラムの企画・立案に携わることのできる生涯学習サポーターの育成を目指した2年継続の講座「さきがけ塾」を実施している。昨年10月に第二期の塾生が修了し、第一期と合わせ29名が生涯学習サポーターに登録し、協働企画講座を4講座実施した。	評価 A ・生涯学習サポーターの増員及びさきがけ塾塾生の継続的な養成 ・生涯学習サポーターが学んだ成果を生かす場の提供	911	「さきがけ塾」修了生が登録する「水戸市生涯学習サポーター」による市民と行政との協働企画講座を開催し、人材の育成を推進する。	生涯学習課
					914		
217	学習ネットワークの充実	市民の学習ニーズに応えるため、各施設が持つ生涯学習情報を集約し、共有できるよう情報ネットワーク化を図る。	市内の生涯学習関連施設の学習情報の収集に努め、積極的に情報の発信を行っている。	評価 B 生涯学習情報の積極的な収集に努めているが、市内の生涯学習情報が自然に集まってくる状況には至っていない。今後は、学習情報が各施設で共有できることが望ましい。	—	・今年度より、市民の生涯学習活動を応援するため、市民センターで活動している団体情報をホームページで紹介する。 ・引き続き、市民の学習ニーズに応えるため、積極的に生涯学習情報の収集に努める。	生涯学習課

基本目標 VI 市民一人ひとりの意識の創造

主要課題 2 生涯学習の充実

主要施策 2 学習情報の充実

No	具体的事業	事業の概要	平成26年度事業実績	事業の進捗状況	平成26年度 決算額(千円)	平成27年度事業計画	担当課
					平成27年度 予算額(千円)		
218	生涯学習の指導者情報の充実	本市では、地域に埋もれている豊富な知識・経験、優れた技術力や才能を持つ方々を登録・紹介する「あなたも師・達人制度」を導入し、各種の講座や研修会の講師として紹介し、御活躍をいただいている。	市民センター等の社会教育施設をはじめ、NP0やボランティア団体、PTA等が主催する講座や研修会の講師として紹介した。 平成26年度末現在、「あなたも師・達人制度」に330名の登録がある。これらの登録・活用を、広報みやホームページ等でPRを進めた。	評価 B 広報みやホームページ等指導者情報を掲載しPRを進めているが、依頼がないケースも多い。	—	引き続き、「あなたも師・達人制度」の登録・活用を広報し、制度の充実を図る。	生涯学習課
219	学習相談窓口の充実	市民やボランティア団体等からの電話や来所相談に対し、相談内容に応じた情報提供をするなど、学習相談業務の充実を図る。	来所、電話、メールにより、市民をはじめ市民センター等行政の学習相談業務を行っている。 学習相談・情報提供件数 4月 12件 10月 7件 5月 19件 11月 6件 6月 7件 12月 4件 7月 7件 1月 8件 8月 9件 2月 8件 9月 10件 3月 9件 合計 106件	評価 B 現代的課題を取り扱った講座開催数が少ないため、相談者に満足していく相談業務ができないこともある。	—	引き続き、生涯学習情報を収集しつつ、適切な学習相談体制を推進する。	生涯学習課